

議員活動の目標（公約）

飯豊町議会議員の評価

この「議員活動の目標（公約）」は、1年間の議員活動の指標とし、「議員の自己評価」の基礎資料に活用する。

評価期間：平成27年 8月～平成29年 7月

目標期間：平成28年 8月～平成29年 7月

所属委員会・役職名	在職年数	氏名	年齢
産業厚生常任委員会 広報常任委員会	2	古山繁巳	62

評価の分類：○＝「ほぼ満足」 △＝「努力が必要」 ▲＝「さらに努力が必要」

項目	具体的な目標項目	評価		評価の結果となった具体的な理由
		取組み評価	結果の評価	
1. 行政分野の取り組み	住み続けたい魅力ある町作りの提言	△	▲	人口減少による町民の負担が増えないような執行をするように一般質問で提言している。
	防災対策の推進	△	△	冬季間の火災消火のためのため池や、水路の見直しを提案し、徐々に改修などが進められている。
2. 財政分野の取り組み	人口減による財政が苦しくなる中で、無駄を省き経費の節減	△	▲	町民の負担増とならないよう、一般質問等で提言している。
3. 経済分野の取り組み	農林業、実効性のある農業計画の提言	▲	▲	地場産を高円寺などでピーアールするための提言をしているが、課題が多くありすぎる。
4. 福祉分野の取り組み	高齢者、障害者の支援強化	▲	▲	高齢者はただ歳を取るのではなく、積極的にいろいろなものに参画できるような体制づくり、合わせて、健常者と障がい者が差別のない体制づくりについての提言が不足していた。
5. 教育分野の取り組み	地元産の食材の使用による学校給食・安全安心の提供	△	▲	学校給食に地場産物を提供できるようなグループづくりをするための提言が不足していた。
6. その他の取り組み	議員活動姿勢			
	1. 町民個々の行政・議会への要求・要望の積極的収集活動	○	△	様々な団体、グループとの対話を積極的に行なった。
	2. 議会活動の積極的開示・報告	○	△	様々な団体、グループの集まりに積極的に出席した。